



金属深絞り
プレス加工

金属の板から自動車や家電の部品を作る 「深絞りプレス加工」の会社です！

富士金属株式会社

豊中市原田中 1-12-3 TEL.06-6854-8651 <https://www.fuji-kinzoku.co.jp/>
創業 / 1950年(昭和25年) 従業員数 / 140名(2025年7月現在)



「働く人の声」の動画がみえるよ！

職場見学、出張授業可能です

私たちの仕事

私たちは金属の「深絞りプレス加工」という技術を見がいてきた会社です。プレス機という機械を使って、金属の板からさまざまな部品を作っています。お客様の「部品をもっと軽くしたい」、「ムダを減らしたい」といったご要望に応えられるよう日々チャレンジしています。



深絞りプレス加工ってどんな技術？

平でかたい金属の板を、金型をつけたプレス機でギュッとおし付けて、コップのように深さのある部品を作る技術です。複雑な形でも加工ができます。



深絞りプレス加工の流れ



こんなところで使われているよ！



自動車

- エンジン
- 燃料系部品(給油口)
- エアバッグ等



家電

- エコ給湯
- 掃除機
- ファンヒーター
- ウォシュレット等



新エネルギー

- モーター
- ジョイントパイプ
- 蓄電池
- 充電器等



部品を作る流れを見てみよう！

お客様の「より軽い部品を作りたい」「短い工程で作りたい」という希望をかなえるため、たくさんの準備をして進めています！

1 営業



お客様とお話し、「こんな部品がほしい」などの要望を聞いて、さまざまな提案をします。

2 設計・開発



お客様の希望する部品の作り方を考え、パソコンを使って具体的な形にしていきます。

3 金型製作



金属の板を部品の形に整えるための金型を作ります。難しい形にもチャレンジして作り上げます。

4 製造(プレス加工)



プレス機を使って金属の板から部品を作ります。新しい部品がどんどん作り出されていきます。

5 検査



できあがった部品が正確に作れているか検査します。ほんの少しのことでも見のがしません。

6 出荷



完成した部品を集めて、フォークリフトでトラックに積み込み、お客様にお届けします。

どんな部品を作っているの？

- 1枚の金属の板からできているとは思えない、複雑な形の部品が作れるよ！
- 少ない作業で部品が作れるから、電気代や二酸化炭素を減らせるよ！



「働く人の声」

技術営業
はせべ ゆうや 長谷部 友哉さん

お客様からどんな部品を作りたいかお聞きし、どうやったら作れるかを仲間と考える仕事をしています。いい部品ができると感謝され、とてもうれしいです！



製造
みやた りょう 宮田 涼さん

プレス機を使って、自動車のエアバッグのような安全にかかわる部品を作っています。難しい部品を作ると技術力が上がる実感があって、やりがいがあります。